

楽しかった修学旅行（6年生）



「修学旅行の思い出」: 中原 香蓮さん

わたしは、クラス全員で修学旅行に行くことができ、とてもうれしかったです。

1日目は、戦争のことを学んだり、陶芸の体験をしたりしました。特に知覧特攻平和会館で77年前の戦争のことがよく分かりました。

2日目は、鹿児島市内の自主研修でした。グループで、維新ふるさと館や水族館へ市電に乗って移動しました。水族館へ着いたとき「やっと着いた。」と安心しました。

水族館では、イルカショーをしていて、初めて目の前でいるかを見ました。画面で見ると、生のイルカは迫力があり、すごかったです。

グループのみんなと行動することができ、みんなと絆を深めることができたと思います。楽しい思い出を作ることができました。



「修学旅行の思い出」: 里山 未来さん

修学旅行は、今までの小学校生活の中で1番ベストな思い出になりました。見学に行ったり、飲食したり、ホテルで行動するのはもちろん、バスの中でも楽しくしゃべって、にぎわっていたので修学旅行の一秒一秒が思い出になったと思います。

ある時は科学館で楽しく理科を学んだり、ある時は知覧特攻平和会館で命の尊さや戦争の恐ろしさについて、真面目に勉強したりしました。

二日目の自主研修は「コミチグループ」として、色々なことを学んだり、人と出会ったり、建物の中に入ったりしました。（路面電車の中では、鹿児島市内の人たちと会話をしました。コミュニケーションの練習になりました。）途中、珍しいオブジェを見つけたり、内田先生のお母さんと会ったりと意外なこともありました。

僕は「1泊2日と少し短い期間だったけど、自分がやりたいと思ったことを全部できてよかった。これからもクラスメートと協力しあって学校を豊かにしていきたい。」と思いました。



